

こぐわキッズ広場 作った料理おいしいね!



1月14日(土)、今年度最後の放課後子ども教室「こぐわキッズ広場」を開催しました。今回のテーマは「保存食を学ぼう」
 健康推進員の皆さんに協力いただきながら、秋に畑で収穫して干した「ベロ干し大根」や、「干しわらび」や「切り干し大根」を使った料理に挑戦しました。
 包丁や皮むきピーラーの使い方なども丁寧に指導して頂き、みんなで一生懸命作りました。
 子どもたちには食べ慣れないものでしたが、自分たちで作ったので、おいしく完食しました。



白鷹学講座開催支援事業 「GOZE 替女」上映会



日時 令和5年3月1日(水) 2時上映予定 午後1時半開場
 会場 白鷹町文化交流センターあゆむ ホール 電話0238-85-9071
 料金 無料 整理券が必要です。各地区コミュニティセンター、町役場企画政策課・教育委員会にあります。
(会場客席数を上限とさせていただきます。万一予定数を超えた場合にはご覧になれません)
 主催 「GOZE」替女上映実行委員会 整理券あります
 問合せ 「GOZE」替女上映実行委員会 Tel. 0238-85-0260 (担当 庄司)
 共催 各地区コミュニティセンター
 協賛 各団体に申請中

この上映会は令和4年度白鷹学講座支援事業の助成を受けています。

入場には整理券が必要になります。蚕桑コミセンには20枚割り当て予定です。ご希望の方は職員にお声掛けください。

これからの予定

- 2月16日(木) みそづくり講習会
- 2月20日(月)～さくらの保育園絵画作品展
- 2月21日(火)・3月7日(火)・3月14日(火)
スマホ相談室
- 2月22日(水)～申告相談
- 3月 5日(日) 役職員研修会
- 3月 9日(木) 絵画教室
- 3月13日(月) むつみ学級閉級式

*毎週木曜日青色パト車運行

コミセンからのお願い

コミセンを利用されたときは、ロビーにあります利用簿への記入をお願いします。

また、最近たまにエアコンや照明の消し忘れがありますので、退室時には必ず確認して頂きます様、お願いいたします。



地域で輝く企業びと

地域振興部で、蚕桑地区内で起業されている方を取り上げさせていただき地区の方にご紹介する企画を計画いたしました。

第4回目は、山口の小松正和さん(40才)の、株式会社 tukuru を訪問させていただき、業務内容や実際の作業現場を見学させていただきました。その内容をご報告いたします。



Q1. 起業した経緯を教えてください。

町内で射出成型とレーザー刻印を行う会社に勤務されていましたが、自分でやりたいという思いから、会社を退社し、独立起業したとの事です。

Q2. 会社の沿革はどのようになりますか。

35才の時に起業し、40才で現在の山口地区に移り、2022年8月に法人化して、パート社員1名と少人数組織で、営業、設計、加工の全般業務を行っているとの事です。

Q3. どの様な業務内容でしょうか。

業務的には大きく4種類に分類されます。

①委託レーザーマーキング

➡加工依頼の部品へ、品名、品番、シリアルナンバー、QRコードなどを刻印する。

②各種レーザー加工

➡木材やアクリル板に刻印、塗装用マスキングシート加工、名刺切抜き加工をする。

③名入れ記念品製作

➡周年記念品や卒業記念品などの名入れ製作する。

④オリジナルウェアプリント

➡クラブ、サークル、文化祭、イベントなどで使用するTシャツにプリント製作する。



委託マーキング部品(専用ゲージなど)



会津漆ガラス器へのマーキング品

加工機としては、光ファイバー媒質のファイバーレーザー加工機、気体(CO₂)媒質のCO₂レーザー加工機、結晶媒質のYAGレーザー加工機などを備え、多品種、少量加工から大量産加工までの全てを対応する。



木材加工するレーザー加工機



ファイバーレーザー加工機



YAGレーザー加工機



塗装用マスクシート加工について説明の様子



刻印対象品を回転、上下させる治具(ステージ)

Q4. 依頼品に対して、具体的にお教えてください。

- ①営業活動で依頼された製品加工や、ホームページ(HP)、交流サイト(SNS)からの加工依頼品に対し、文字や形状、模様等を設計し、テスト加工、試作品、客先整合を行い、製品化を行う。
- ②量産でも1000個/月程度で、単発受注が主流を占めているとの事。
- ③刻印では距離、レーザー出力値、形状、深さなど設計、テストして仕上がりを確認する。
- ④CO₂レーザー加工機でガラスに刻印すると、曇ガラスになるので、透明化にするような加工を行う。

Q5. 仕事の進め方で、こだわっている事を教えてください。

- ①材質に合わせたレーザー加工で、顧客ニーズに対応するようにしている。
- ②高難度のインクで染められたガラス品や、ガラスに漆塗された器などへの刻印が出来る事。

Q6. 今後の計画または目標を教えてください。

- ①顧客数を300軒から1000軒まで増やしていきたい。
- ②製造工場を拡げ、関東圏に営業所を開設し、受注活動をさらに展開していきたい。
- ③将来、大人になる子供たちに、夢を与える切っ掛け作りとなるような商品を作りたい。
- ③保育園向けに、歯ブラシケースなどに刻印品をプレゼントできるような企画を作りたい。

まとめ

お忙しい中、レーザー加工機や加工品を見学をさせていただきながら、会社状況をご説明頂き、有難うございました。大手企業が工程化しにくい業種で、いろいろな分野で需要が見込めると思いました。顧客開拓をホームページ、交流サイト(SNS)の手法で行っているのは、人手をかけずに広められるので時代に合った手法運用と思いました。

地区の方で、記念品刻印、オリジナルウェアプリントをなされたい方は会社(87-1781)やホームページ等にお問い合わせしてみたいかと思いますが、お体にお気をつけてご活躍下さい。

町民税・県民税の申告相談

月日	午前	午後
2/22(水)	蚕桑1・2	蚕桑3・8・10
2/24(金)	蚕桑6・7	蚕桑4・5・15
2/27(月)	蚕桑12・13	蚕桑11・14・16
2/28(火)	蚕桑9・17・18	蚕桑19・20

【開館時間】午前8時30分
【受付時間】

午前の部

午前8時45分～11時

午後の部

午前11時45分～午後3時

◎指定された日に都合のつかない方は、右表の日程のいずれかであれば相談できます。
◎申告に必要なもの等、詳細は1月16日発行(前月号)の広報しらかか16・17ページをご覧ください。

募集とお知らせ

お申込み・お問い合わせ 蚕桑地区コミュニティセンター ☎85-2153

さくらの保育園「絵画作品展」

さくらの保育園に通う蚕桑地区の3歳から5歳の園児が描いた絵を展示します。

◎日時 2月20日(月)～3月2日(木)
9時～17時

◎場所 蚕桑コミセン ホール

2月22日～28日は上記の「町民税の申告相談」を行っているため、申告相談のない方はホールへのご入場ができません。
申告相談者以外の方は3月1日午後、2日(終日)をご覧ください。2月20日、21日は施設利用予約もあるため、詳しくはコミセンにお問い合わせください。

むつみ学級閉級式

モルックと懇親会

開級式で体験したモルックで体を動かしましょう。だれでも簡単に楽しめます。久しぶりなので改めてルールの説明から行います。

◎日時 3月13日(月)

午前10時～午後1時

◎内容 ①閉級式

②モルック

③昼食懇親会(希望者)

◎講師 廣瀬(山形県モルック協会理事)

◎持ち物 飲み物(水分補給)

◎参加費 無料

◎締切り 3月6日(月)

※むつみ学級生は、各地区の連絡員の方にお申込みください。

役員研修会

SDGs勉強会

令和4年度研修会を左記のとおり開催いたします。

◎日時 3月5日(日)

午後1時30分～4時

◎場所 蚕桑コミセン ホール

◎内容 蚕桑版SDGsカードゲームを通してSDGsの基礎を学ぶ。

◎講師 サステナミューズ代表

佐藤朋子氏(山形市)

◎参加費 無料

◎締切り 2月24日(金)

※内容に興味があり、参加ご希望の方は、コミセンまでお申込みください。

スマホ相談室

◎日時 3月7日(火)

3月14日(火)

◎内容 各午後2時～4時

スマホの操作など

◎講師 廣瀬

◎持ち物 ご自身のスマホ

◎参加費 無料

◎定員 各4名(先着順)

◎締切り 開催日の前日まで

スマホの基本操作やLINEの機能などご説明します。わからないこと、覚え

たいことなど気軽に聞いてください。



役職員研修 三瀬地区自治会の視察研修

1月23日(月)役員と事務局で、鶴岡市の三瀬地区に視察研修に伺いました。

三瀬地区は再生可能エネルギーに地区全体で取り組んでいて、地区内の森林から薪を作り、コミセンなどの施設の暖房などに利用するなど、エネルギー循環の取り組みの最先端の地区で、昨年度に開催したSDGs勉強会で講師にお招きした芸工大の三浦先生にも視察を勧められました。

現地コミセンでの研修では、加藤勝自治会長、石塚慶前事務局長、竹内秀一事務局長にご対応いただき、自治会組織の運営や、取り組みの進め方などを学びました。地区内に海から山まであり、海水浴場やスキー場を活用し、子どもの体験学習などにかなり力を入れているように感じました。

参加者から多くの質問もさせていただき、実際に蚕桑で取り組むことを想定したお話など伺うことができました。

午後には「ひやくねん森」の現地視察を行い、管理者の加藤周一氏と加藤章氏にお話を聞かせて頂きました。実際にひやくねん森を散策し、取り組みや活動などのお話を伺うことができました。昨年末にNPO法人「ひやくねん森プロジェクト」を立ち上げられたということで、様々な取り組みや、計画などを教えていただきました。

蚕桑地区にも森林資源が豊富にあります。今回の研修で学んだことを今後の地域づくりに活かしていきたいと思います。

三瀬地区の取り組みをまとめた冊子がコミセンにありますので、興味のある方は職員にお声かけください。



LINE公式アカウント

蚕桑コミセン事業を中心に、LINEで地域情報を発信しています。LINE公式アカウントに右のQRコードから友達登録をお願いします。



山柳 蚕桑交柳社作品

課題 「雷」

入道雲雷さまとセットです
慈雨豪雨みな雷のプレゼント
ご用心わたしの気性雷よ

八重 案柳 月

課題 「門松」

門松を飾ると馬齢また一つ
門松は自然愛護で紙に刷る
あばら家に門松だけが真新し

一杯 凡古 笑柳

ユーモア句

ゴロゴロを眺めストレス解消に
世相かなコピー門松冷めた顔

凡古 阜月

あとがき

1月末の「十年に一度の大寒波」襲来。我が家も水道が凍ったりして、ひと苦労しました。ただ積雪はクリスマス寒波ほどではなく助かりました。2月もようやく折り返し、春はまだかと首を長くしております。雪がなくなったら外のグラウンドでたくさんモルツクしたいです。
その前に、年度末の様々な業務に向けて気合い入るなきやです。
(廣瀬)